（８）体力向上推進計画

○本校の目指す子ども像

よく学び　　確かな学力の定着と主体的・意欲的に学習しようとする態度の育成を図る。
思いやりある　校名・五常（仁・義・礼・智・信）の精神を生かし、豊かな人間性を培う。
たくましい子　心身の健全な発達を図り、最後までやりぬく気概を養う。

○本校の課題の分析

令和元年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査から女子においては、50m走を除く全ての項目で全国平均より下回った。昨年度低かった握力は少し上がったが、特に、シャトルラン、反復横とび、立幅跳びの三項目が全国平均より低く、課題として挙げられ、継続して体つくりや持久力の改善の必要がある。男子においては、上体おこし、長座体前屈、50m走の三項目で全国平均を上回り、それ以外の項目は平均を下回っていた。男女共に全国平均より下がっていることから、教科体育での体力向上推進計画の取り組み、子どもたちの支援をおこなっていく必要がある。

○達成目標

・体力・運動能力向上の効果的な取り組みを研究し、実践およびその効果を分析・検証する。
・教科体育の中で、年間を通して体つくりの基礎運動に取り組み、体力向上をはかる。

○五常小体力向上推進計画

遊びを通して体力向上を推進する

全校体制で外遊びの機会を増やし、遊具やなわとび、ボール、一輪車等を使った様々な運動を楽しませ、体力の向上を図る。また、「マラソンカード」「なわとびカード」を使った休憩時間の体力向上プランを実行する。

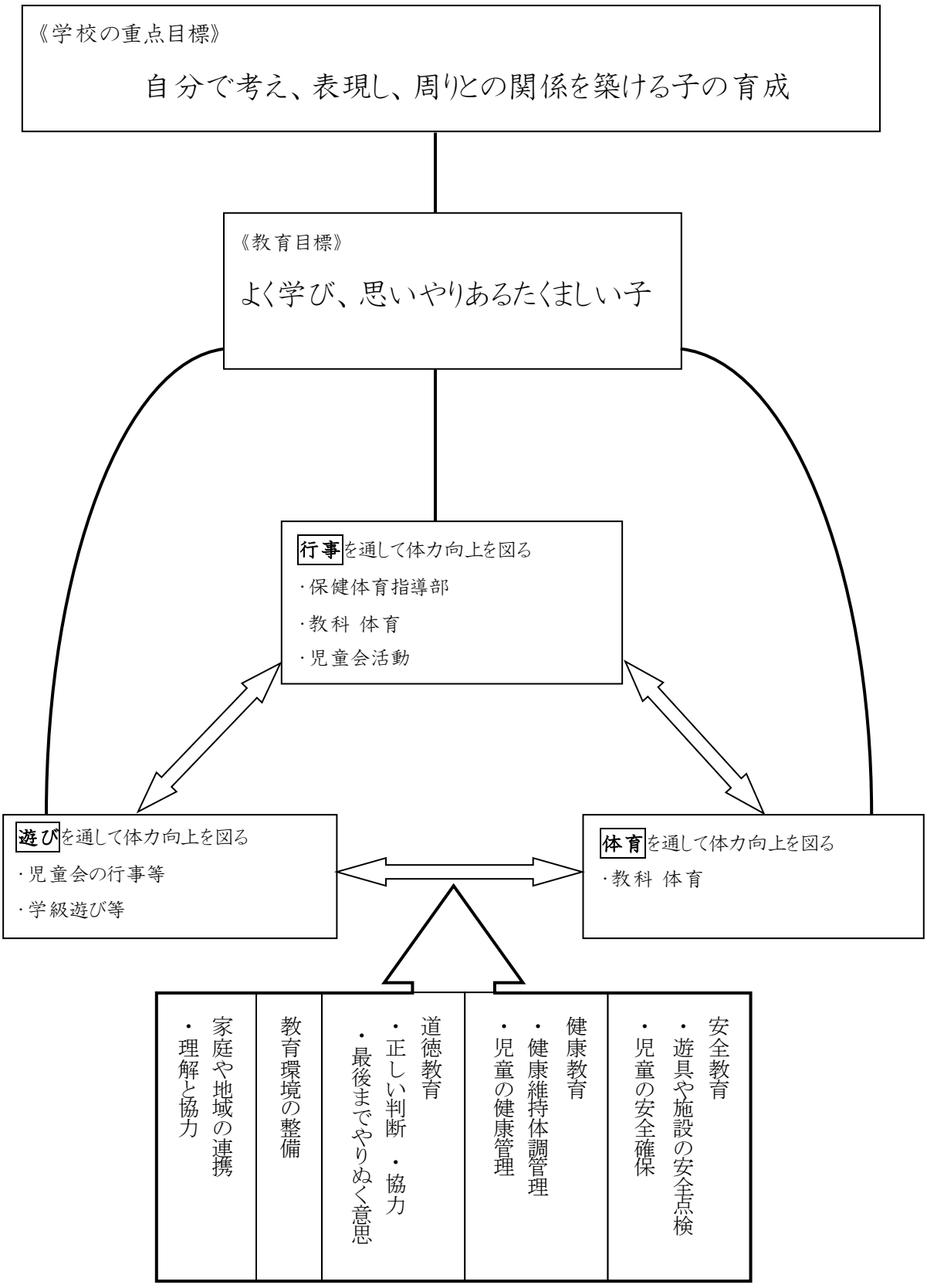
教科体育を通して体力向上を推進する

体育の授業毎に適した準備運動・整理運動を大切にし、基礎トレーニングの時間を設け、体の柔軟性を高め怪我防止、体力の技能向上を目ざす。学年ごとの評価基準を明確にし、系統的な指導を行う。

行事を通して体力向上を推進する

春季	体つくり	走力・柔軟性・筋力などの個々のバランスについて体力テストを利用して計り、長所と短所を把握したうえで、それぞれの個人や学年の課題にあった体つくり運動の内容を設定し、適切な練習時間とともに体力の強化を目ざす。
夏季	水泳学習	課業日の水泳学習に加え、夏季休業中に、水泳集中訓練を実施し、学年の到達目標に達していない児童に対して水泳ができる環境を整える。
秋季	運動会	走・団体競技・リズムなど学年に応じたバランスの良い種目を設定し、適切な練習時間とともに体力の強化を目ざす。
	陸上競技	枚方市小学生陸上大会や駅伝大会を目ざし、参加メンバーだけでなく陸上競技に興味のある児童に対して、陸上競技の練習を放課後に行う。
冬季	朝マラソン	1月に朝の時間、マラソンに全校で取り組む。また、授業中に行う持久走で、自己記録の更新や設定した目標タイムの更新を目ざす。マラソンカードを活用し、児童が主体的、意欲的に取り組む。
	なわとび	リズムなわとびの取り組みやなわとびカードを活用し、児童が主体的意欲的になわとびに取り組む。

体力向上推進全体計画


《学校の重点目標》
自分で考え、表現し、周りとの関係を築ける子の育成
《教育目標》
よく学び、思いやりあるたくましい子
行事を通して体力向上を図る
・保健体育指導部
・教科 体育
・児童会活動
遊びを通して体力向上を図る
・児童会の行事等
・学級遊び等
体育を通して体力向上を図る
・教科 体育
安全教育
・遊具や施設の安全点検
・児童の安全確保
健康教育
・健康維持体調管理
・児童の健康管理
道徳教育
・正しい判断 ・協力
・最後までやりぬく意思
教育環境の整備
家庭や地域の連携
・理解と協力